

平成8年度「宇宙の日」記念行事について

平成8年9月11日

調査国際室

国際宇宙年（1992年）に設定された「宇宙の日」（9月12日）に関する記念行事は以下のとおり。

1. 「宇宙ふれあい塾 '96」

主 催：科学技術庁、宇宙開発事業団、宇宙科学研究所、

（財）日本宇宙フォーラム、（財）日本宇宙少年団

日 時：平成8年9月1日（日）10：00～12：45

場 所：青山学院講堂（渋谷区渋谷4-4-25）

対 象：小学生（3年生以上）、中学生

内 容：

第1部 コンテスト表彰式

（1）主催者挨拶（科学技術庁長官）

（2）科学技術庁長官賞等授与

・作文コンテスト（テーマ：私の行きたい星・住みたい星）

・絵画コンテスト（テーマ：宇宙こどもオリンピック）

第2部 キャプテン若田と行く宇宙旅行

東京会場とNASDA筑波宇宙センターを衛星中継でつなぎ、若田光一宇宙飛行士の体験談やヒューストンで訓練中の土井宇宙飛行士に訓練練状況等の話を聞いたり、若田宇宙飛行士、数学者の秋山仁先生と一緒に、クイズ形式の質問と実験をする等、楽しく宇宙について学ぶ。

*青山学院講堂、筑波宇宙センター会場合わせて1,600人程の参加者があり、CS-3b衛星を使った筑波との2元中継も予定通り進めることができた。

2. コンテスト

（1）「私の行きたい星・住みたい星」作文コンテスト

（作品集参照）

主 催：科学技術庁、宇宙開発事業団、宇宙科学研究所

（財）日本宇宙フォーラム、（財）日本宇宙少年団

概要：小・中学生を対象とし、新聞紙上及び全国の科学館等において募集（7月8日締切）を行い応募総数3913点（小学生2999点、中学生914点）の中から科学技術庁長官賞等を選定した。

(2)「宇宙こどもオリンピック」絵画コンテスト (作品集参照)

主催：科学技術庁、宇宙開発事業団、宇宙科学研究所
(財)日本宇宙フォーラム、(財)日本宇宙少年団

概要：小・中学生を対象とし、新聞紙上等において募集（7月8日締切）を行い応募総数3286点（小学生3224点、中学生62点）の中から科学技術庁長官賞等を選定した。

3. イベント等

(1)コズミックフェスティバル

主催：宇宙開発事業団
日時：平成8年9月1日(日) 9:00～16:30
場所：盛岡市子ども科学館(盛岡市)
内容：子供から大人まで楽しめる対話型、体験型イベント

(2)リモートセンシングテクノフェア '96

主催：宇宙開発事業団、経団連・宇宙開発推進会議、(財)リモート・センシング技術センター (科学技術庁後援)
日時：平成8年9月25日(水)～27日 10:30～16:30
場所：日本コンベンションセンター(幕張メッセ)
内容：地球観測衛星データやリモートセンシング技術等に関する講演、展示

4. 科学技術館「宇宙開発展示室」リニューアルオープン

日時：平成8年9月12日(木)
場所：科学技術館4階(北の丸公園)
内容：NASDA展示コーナーをミニ宇宙情報センターとしてリニューアル

5. 宇宙教室への講師派遣

主催：宇宙開発事業団
日時：平成8年9月 1ヶ月間
場所：中学校、科学館等(28ヶ所)
概要：NASDAの若手(30代)職員を職員の出身地(中学校等)に講師として派

遣しその地域で講演会等を開催する。

6. 施設等の一般公開

航空宇宙技術研究所 9/14 13:00～16:00

宇宙開発事業団 9/1 筑波宇宙センター (こども宇宙教室等同時開催)

9/8 地球観測センター、 角田ロケット開発センター

9/12 勝浦追跡管制所

9/14 沖縄追跡管制所

9/15 種子島宇宙センター、 増田追跡管制所

7. 政府広報

(1) テレビ放送

- ・「もっと知りたい日本」 テレビ東京

放送日：9月7日(土) 9:30～10:00

サブタイトル：「夢は宇宙に飛び立って」～若田さんからのメッセージ～

(2) ラジオ放送

- ・「クローズアップにっぽん」

放送日：9月8日(日) 7:15～7:45

サブタイトル：「竹内均・宇宙の素顔に迫る」

(3) 出版

- ・「日写フォトニュース」9月9日号(9月9日～30日庁内に掲示)

- ・「にっぽんNOW」9月2日版